

大学等名	岐阜工業高等専門学校	申請レベル	応用基礎レベル（大学等単位）
教育プログラム名	岐阜工業高等専門学校 数理・データサイエンス・AI教育プログラム	申請年度	令和7年度

取組概要

プログラムの目的

学生の数理・データサイエンス・AIへの関心を高め、適切に理解・活用する基礎的な能力を育成することを目的とする。

身につけられる能力

実社会において生じている課題を発見し、数理・データサイエンス・AIを用いた解決方法を提案する実践的能力を修得する。

開講科目の構成と修了要件

学科ごとに定められたプログラムを構成する科目を履修し、単位を全て修得していること。

モデルカリキュラム	データサイエンス基礎 データエンジニアリング基礎	機械工学科	電気情報工学科	電子制御工学科	環境都市工学科		建築学科
					令和6年度	令和7年度以降	
1年:数学B、2年:数学AⅠ、2年:数学AⅡ、2年:数学B							
2年:情報リテラシー 3年:情報処理Ⅰ 3年:数値計算法 4年:情報処理Ⅱ	3年:プログラミング	1年:電子制御工学概論 2年:情報処理Ⅰ 3年:情報処理2 5年:情報処理3	1年:コンピュータリテラシ 4年:数値計算法	1年:シビルエンジニアリング入門実習 2年:環境都市工学基礎実習Ⅱ 3年:プログラミング	3年:情報処理 3年:デジタルデザインⅡ		
5年:AI実践							
必要科目数・単位数	9科目14単位	6科目12単位	9科目17単位	7科目13単位	8科目14.5単位	7科目12単位	

実施体制

運営責任者を校長とし、学生の授業アンケートや達成度評価をもとに、教務会議、授業担当教職員、点検評価・フォローアップ委員会が連携して教育プログラムの運営・実施・点検・改善および進化を図る。

実践的能力の修得に向けて、Wi-Fi環境、LMS等により学習環境を整えた上で、各学科の教員が履修学年に合わせた教材を用いた授業を実施する。

